



988 行
 2019年
 10月10日
 国鉄労働組合
 新潟地方本部
 発行責任者
 清野 聡
 編集責任者
 教 宣 部

組織拡大を取り組んでいこう

第72回定期地方大会開く
 2019年9月21日



第72回定期地方大会が9月21日に地本会議室で開催しました。10時に藤井副委員長の開会あいさつでスタートし、大会成立宣言、議運の設置が報告されました。

議長に石川代議員を選出

議長には石川代議員が選出されました。「職場の問題点や組織拡大について多くの代議員から発言してほしい。大会をスムーズに進めていきたい」とあいさつがありました。



加藤委員長のあいさつ、来賓各位からのあいさつがあり、東日本本部から渡辺副委員長のあいさつがありました。方針案の提案、財政関係の報告、提案があり午前の部を終了しました。

全体の意見

既成事実にはさせない

9月の勤務で所定の行路を組んだが乗務員が足りないため、他の職場へ業務を要請した。そして他の区所に要請した所定行路が臨ダイヤとして運用となった。要員が足りない場合、他の区所へ運用をまわすことについて、既成事実にはさせないようにして欲しい。

何のための要員配置か

勤務が確定してから、所定行路が他の区所で臨ダイヤとして入ってきた。要員がいらないから他区所へまわした。何のための要員配置なのか。この件に対して他労組が申し入れた。仕事がためらめだ。

加藤委員長あいさつ

はじめに、中越事務所問題について、進行が遅れている。まだ事務所の解体ができていない。作業が手間取っているので完了できなかった。おわびしたい。来春には解体を着工する。きちんと作業をやっていく。

組合員の減少などで酒田事務所についても中越事務所と同様に考えていく。酒田の場合は、建物の中のものだけを撤去するだけだ。今後、検討し地元と相談していく。

組織問題について・現職とエルダーとの比率が逆転する。財政も厳しくなってくる。運動は停滞しないようにしていく。解決策は組織拡大を取り組んでいくことだ。ひとり一人ができることから進めていく。

東労組の瓦解から、職場では過半数以上の組合がなくなり、職場代表者選挙が行われている。国労からも立候補し組織票より上回る票を取った。前進していると判断し自信を持って取り組んでいこう。

国労組合員が9月1日付で助役発令があった。JR発足から初めてだ。

多くの代議員から発言していただき定期大会を成功させよう。



新執行体制

- | | |
|--------|--------|
| 執行委員長 | 清野 聡 |
| 執行副委員長 | 藤井 明人 |
| 書記長 | 福富 雅彦 |
| 執行委員 | 荒井 聡 |
| | 羽豆 一幸 |
| | 加藤 秀夫 |
| | 新野 徹 |
| | 長谷川 正志 |
| 特別執行委員 | 佐藤 昌典 |
| | 岡 聡 |
| 会計監査 | 鷲尾 太郎 |
| | 木村 伸一 |

仕事が終わらない状況だ。年休が取得できる要員配置にするべきだ。NTSへの出向者が無くなった。プロパーだけになった。要員がいなくて直営でやることになった。昨年11月から資材担当になった。月末は年休が取れない。12月は1月4日が締め切りなので正月は出勤しなければならぬ。

貨物では新形式の機関車の検査周期が延びた。そのためワイパーゴムの不良が多発している。駆動部分についてどうか調査すべきだと思う。拡大について、貨物の新人事制度がスタート。制度は10月からスタートする。60歳以上については評価対象にならないのではない。生活資金のダウンから不満が多く出て、関東を中心に青年がら全国的に国労加入がある。日貨労の青年は全国的に国労加入がある。地本大会特集は次号に続きます

ちよつとくいっぴぐ



小赤沢地区の祭り

秋山郷・栄村の小赤沢地区で9月7日に祭りが開催されると聞いて6日さっそく行ってみた。

7日に行く予定だったが今回はゆっくりしたいと6日から8日までの日程にした。

12時過ぎに秋山郷・栄村に到着。「ゆきぐに食堂」へ昼飯を食べに行った。夏場は冷たいうどんもある。それを注文した。写真を撮れば良かった・・・。

ゆきぐに食堂でお客さんや女将さんと少し話をし情報入手。明日の祭りの準備は順調だそう。民謡流しだけでなく夜店などの出店もある。青年団を中心に企画し準備を進めている。出店は、射的・金魚すくい・焼き鳥・生ビールなど。

ゆきぐに食堂は金・土は夜営業している。夕方また来ますと言ってお店を出た。

いつまでも残りたい

地元の人に話を聞くと、今は人が少なくなつて昔のようなにぎやかな雰囲気は無くなつた。でも祭りはいつまでも残していかなければ・・・と話していた。

これから、秋、そして冬に向かう。雪は11月に入ると降り始める。根雪にならないが朝晩は路面が凍結するらしい。

紅葉は10月中旬から11月初旬。冬季になると秋山郷栄村のルートは国道405号線だけになってしまう。奥志賀ルートは11月初旬にゲートが閉鎖される。そのため極端に観光客は減少する。

お知らせ

11月9日(土)開催の東日本本部マラソン大会は延期になりました。開催日は来年、1月11日(土)になりました。

参加されるメンバーの方々よろしくお祈りします。



夜にゆきぐに食堂へ

6日は民宿・苗場荘に泊まった。夕食を20時頃に終わらせて、ゆきぐに食堂に向かった。お客はひとりだった。話をしてみると女将さんの旦那さんだった。隣の屋敷集落に住んでいるという。いろいろ話は盛り上がった。

そして20時30分頃に役場の職員がやって来た。会議があったらしい。いろいろ話をしていくうちに明日、青年団が祭りの準備をすることを聞いた。



祭り準備・7時30分から

祭りの準備は7日、7時30分から苗場神社の境内でちよつとくいの設置、出店の準備など作業はいろいろあった。境内の中央にヤグラが設置されていた。

そこから、ちよつとくを取り付けた。御宮の両端から、ちよつとくが沢山飾られた。午前中、作業が行われた。1時間30分の作業だったが日頃、鍛えてないので疲れた。



地域おこしを

秋山郷・栄村は自然がいっぱいで素晴らしいところ。

私は、毎回、栄村に行く目的は栄村の人たちに逢い、交流を深めたいと思つて行く。そして、「地域おこし」の少しでもお役に立てればと、話している。栄村の実情、歴史なども話してくれる。

次号は祭りを特集します。



「とねんぼ」秋山支所

編集後記

「ちよつとくいっぴぐ」では秋山郷の栄村を連載しています。とても良い所で住んでいる方々も優しい方々で、忘れられなくなりました。

栄村には頻繁に行っています。第二のふるさとのような感じになりました。祭りでは準備など作業を通じて、青年団との交流が出来てすこい収穫でした。これから紅葉の時期です。10月の中旬から色づきははじめます。楽しみです。